

2025.5.15

ギカイ の ひろば

◆CONTENTS

予算特別委員会を設置
私たちの税金、無駄なく
効率的に生かされるか
～7年度予算を可決～

▶P6～P7

予算特別委員会委員は
ここに注目した!

▶P8～P9



特 集

東京消防庁
福生消防署

瑞穂出張所

～ 24時間 365日人命救助・消火

活動のエキスパート～

特集

東京消防庁 福生消防署 瑞穂出張所

瑞穂出張所ができて53年。多くの町民の生命と財産を守るために、24時間、365日働いている消防署の職員や隊員の皆さんに話を伺いました。
(取材日：3月28日)



瑞穂町総合防災訓練



三連はしごを活用して上階にいる要救助者を地上へ救出する訓練



文化財消防演習



第51回
瑞穂町産業まつり

藤本 隊員 (20歳)

子供の頃から人の役に立つ仕事をしたかったと思っていました。現在、レスキュー隊員になるために勉強しています。命がけの仕事になるので知識だけではなく「強い覚悟」が必要だと先輩を見て実感しています。



原田 中隊長 (63歳)

レスキュー隊にも所属し、これまで水難救助隊や山岳救助隊として危険と隣り合わせの救助活動も経験してきました。この3月で現場での活動は引退します。人命救助の時、隊員は命がけです。若い隊員には「早く助けたいと焦る気持ちを抑え、冷静な救助を心掛けること」をメッセージとして送りたいですね。



所長が教えてくれた、大切な人の命を守る豆知識

- ① 119番通報が繋がらなくても切らずにそのままにしてください。電話を切ると順番待ちの最後尾となってしまいます。
- ② つながらないときは042-556-0119 (瑞穂出張所) へ直接通報してください。
- ③ 住宅用火災警報器には別の部屋で火災が発生しても親機と子機が連動して警報してくれるものもあります。
- ④ 震災時は、消防隊がすべての現場に向かうことができません。救助してくれるのは身近にいるご家族やご近所の方です。大切な家族を守るためにも日頃から地域とのつながりを持ってください。



災害の通報を受報している様子(瑞穂出張所)

出動状況は、一日に救急隊は7〜8件、消防隊は2〜3件です。防火服を着ての消火活動は熱中症の危険もあり、体力訓練と水分補給は欠かせません。状況によって、通報者にスマホで撮影した映像を送ってもらう時があります。

瑞穂出張所は1部隊9名で3部隊あります。部隊編成はポンプ車1台に5名乗車、待機1名、救急車1台に3名です。それと主に事務的な仕事を担当する常勤の職員が2名、合計29名です。

現在、119は常に緊急連絡で混み合っています。緊急通報を受けるオペレーターは生命にかかわる人を最優先で対応しているため、救急車を呼ぶか迷った場合は、救急相談センター(7119)へお問い合わせください。専門の看護師などが対応します。

瑞穂町は火災による死者ゼロが17000日続いています。日頃の消防活動へのご支援と協力に感謝申し上げます。小さな火種の段階で消火器を使うことで大規模火災を未然に防ぐことができます。自宅や事業所に消火器を設置しておいてほしいですね。



金尾 中隊長



辻山 所長

令和7年第1回瑞穂町議会定例会議案

全会一致で可決(承認)された議案等

議案第1号	専決処分の承認について(令和6年度瑞穂町一般会計補正予算(第11号))	
議案第2号	瑞穂町多摩都市モノレール新駅周辺まちづくり検討委員会条例	pick up1
議案第3号	瑞穂町行政連絡非常勤特別職設置条例の一部を改正する条例	
議案第4号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	
議案第5号	瑞穂町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	
議案第6号	瑞穂町一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	
議案第7号	瑞穂町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	
議案第8号	瑞穂町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	
議案第9号	瑞穂町非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	
議案第10号	瑞穂町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	
議案第11号	瑞穂町公共物管理条例の一部を改正する条例	
議案第12号	瑞穂町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
議案第13号	瑞穂町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
議案第14号	瑞穂町廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例	
議案第15号	瑞穂町商工業振興推進協議会条例の一部を改正する条例	
議案第16号	瑞穂町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	
議案第17号	瑞穂町まちづくり振興基金条例を廃止する条例	
議案第18号	瑞穂町道路線の廃止及び認定について	
議案第19号	令和6年度瑞穂町一般会計補正予算(第12号)	pick up2
議案第20号	令和6年度瑞穂町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	
議案第21号	令和6年度福生都市計画瑞穂町箱根ヶ崎駅西土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	
議案第22号	令和6年度瑞穂町介護保険特別会計補正予算(第3号)	
議案第23号	令和6年度瑞穂町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	
議案第24号	令和6年度瑞穂町殿ヶ谷財産区特別会計補正予算(第2号)	
議案第25号	令和6年度瑞穂町石畑財産区特別会計補正予算(第2号)	
議案第26号	令和6年度瑞穂町箱根ヶ崎財産区特別会計補正予算(第2号)	
議案第27号	令和6年度瑞穂町長岡財産区特別会計補正予算(第2号)	
議案第28号	令和6年度瑞穂町下水道事業会計補正予算(第3号)	
議案第29号	令和7年度瑞穂町一般会計予算	
議案第30号	令和7年度瑞穂町国民健康保険特別会計予算	
議案第31号	令和7年度福生都市計画瑞穂町箱根ヶ崎駅西土地区画整理事業特別会計予算	
議案第32号	令和7年度瑞穂町介護保険特別会計予算	
議案第33号	令和7年度瑞穂町後期高齢者医療特別会計予算	
議案第34号	令和7年度瑞穂町殿ヶ谷財産区特別会計予算	
議案第35号	令和7年度瑞穂町石畑財産区特別会計予算	
議案第36号	令和7年度瑞穂町箱根ヶ崎財産区特別会計予算	
議案第37号	令和7年度瑞穂町長岡財産区特別会計予算	
議案第38号	令和7年度瑞穂町下水道事業会計予算	
委員会提出 議案第1号	瑞穂町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	
議案第39号	令和7年度瑞穂町一般会計補正予算(第1号)	

pick up1

議案第2号 瑞穂町多摩都市モノレール新駅周辺まちづくり検討委員会条例

新駅周辺のまちづくり計画 いよいよ策定へ

多摩都市モノレール(仮称)No.6駅周辺のまちづくりに関して、学識経験者も交えて必要な事項を協議するために条例を制定するものです。

Q 条例では委員に学識経験者4人以内、町職員3人以内とあるがどういった人材を想定しているか。

A 学識経験者は、大学、国や都の外部団体を含めた中で、産業系2名、農業系2名。町職員は企画部長、協働推進部長、都市整備部長を想定している。

Q 答申までの流れは。

A 基本的には年4回の会議で答申を得たいと考えている。町内事業者へのヒアリング結果の共有とそこからの方向性を協議し、まちづくり計画案を策定し、検討委員会です承といたした流れを想定している。

Q 住民からの意見募集はいつ行うのか。

A 検討委員会での答申を受けた後に、具体的な計画案を策定するので、その際に住民からの意見募集を実施する予定になっている。



広報みずほ4月号に掲載された写真

pick up2

議案第19号 令和6年度瑞穂町一般会計補正予算(第12号)



デジタル回覧板チラシ

行政連絡委員のなり手不足の影響

Q 行政連絡委員報酬が104万円減額になっているが理由は。

A 正の行政連絡委員1人、副の行政連絡委員6人が未就任であり、年度途中の就任が見込めないため減額した。

Q 行政連絡委員が未就任のところへの情報提供は。

A 町では、新たな試みとして、デジタルを活用した町内会への情報提供にも取り組んでいるが、引き続き有効な方法について検討していく。

※全ての議案の詳細は
HPでご覧になれます。



私たちの税金、一般会計約171億円 無駄なく効率的に生かされるか

歳入

- Q** 令和6年度と比較して個人住民税が約9,000万円、固定資産税が約2億円増となっているが理由は。
- A** 個人住民税は景気回復と所得の増を、固定資産税については新築家屋を275棟と見込んでいる。

まちづくり

- Q** モノレール(仮称)No.6駅と南北のアクセス、新青梅街道と青梅街道までの区間をつなぐ道路整備費として委託料が計上されているが内容は。

A 都市づくり公社に一部業務を委託するため予算化した。事業認可に向けて、調査、設計などを開始する。7年度は交通量調査、将来交通量推計、測量、設計といった業務を予定している。



事
討
議

- Q** 箱根ヶ崎駅の西側にある3か所の公園の工事設計委託料として約3,500万円計上しているが内容は。

A 一番大きな稲荷ヶ丘公園にはトイレ、複合遊具などを設置する予定。また、駅西公園は幼児用ブランコなど、宿西公園には遊具の設置はせずに花と木を植えることを想定している。

生活・環境

- Q** 駅自転車等駐車場および東西自由通路LED化工事設計の委託料として335万円計上しているが高額ではないか。

A 令和9年度中に蛍光ランプの生産中止が決定しているため、8年度に器具の取り替え工事を実施する予定。駅と接続している施設であり、適切な工事を行うため専門業者による設計が不可欠。

産業・観光

- Q** 雇用就農推進支援事業補助金に約1億9,000万円計上されているが内容は。

A 15,000㎡の農地(元狭山地区)で果樹栽培する農業法人の施設整備費で、地元の方の雇用も期待される。なお、補助金は全額都が負担する。

- Q** 公式キャラクターみずほまるのぬいぐるみ作製委託料として386万円計上しているが内容は。

A みずほまるのぬいぐるみ(カプセルトイ)を3種類各3,000個合わせて9,000個作成し、大型ホームセンターや直売所などで1個500円で販売することを検討している。



令和5年度に販売したみずほまるのカプセルトイ



くらし・安全

- Q** 防犯カメラ更新等工事約5,000万円の更新内容は。

A 通学路には53台の防犯カメラが設置されているが、旧機種38台を最新のものに更新するとともに、河川氾濫用の監視カメラ1台を増設する。さらに、これら54台全てのカメラに通信回線機能を付加し、役場でリアルタイムで映像が見られるようにする。

- Q** 自動体外式除細動器(AED)一式の備品購入費として約1,000万円計上しているが内容は。

A 町内にある21店舗のコンビニエンスストアに1台36万3,000円のAEDと1台68,000円の収納ボックスを21台設置する。

- Q** 石畑防災広場の拡張整備工事の内容は。

A アスファルト舗装、外周のフェンス構築、倉庫棟3棟、周辺緑地および街灯の整備、既存の防災倉庫の拡張用地内への移設などを行う。

事
討
議

討議対象となった施策
(P8、P9参照)

令和7年度一般会計・各特別会計・下水道事業会計予算 予算特別委員会を設置して審査

本会議

3月24日

委員会

3月11日~17日

全会一致で可決

14名の議員が3日間にわたり
延べ289件の質疑
4日目に議員問討議



賛成討論

古宮 郁夫 議員

一般会計予算は、171億2,300万円で過去最大の額であり「新たな価値の創造」に結びつく多くの新規事業を含め、多岐にわたる科目で積極的な予算編成がなされている。

今後、「経常収支比率の悪化、財政の硬直化」が危惧される。先を見据えた自主財源確保につながる投資の観点を持ち、効果的・効率的な行財政運営に努められるよう願う。



委員長：原 隆夫 議員
副委員長：古宮 郁夫 議員

※令和7年度まちの予算は
HPでご覧になれます。



教育

- Q** 不登校児童・生徒が増加傾向にあるが令和7年度の不登校対策は。

A 新たに中学校にも週1回程度専任相談員の派遣を再開し、相談体制の充実を図る。二中に配置した不登校対応のための都の加配教員が7年度からは瑞穂中学校に対しても巡回指導する。教育支援室「いぶき」には学習面だけでなく居場所機能としても充実させていく。

- Q** 小・中学校体育館の空調工事の時期と体育館利用の対応は。

A 二中を除く全小・中学校に空調工事を実施する。補助金の交付決定の時期の関係で工事は2学期を中心に実施する予定。学校の行事や状況に合わせて工事を進めていく。



瑞中の体育館

福祉・健康

- Q** 多世代交流センター運営費の中の備品購入費400万円の内容は。

A シンク、ガステーブルなど厨房部分の備品を購入する。指定管理者から厨房を活用してシェアキッチン、料理教室、施設内の畑でできた野菜を使ったワークショップなどに利用する提案が出ている。

- Q** 学童保育クラブ運営に、これまでのNPO以外に株式会社にも委託した理由は。

A 人材が非常に不足し、今後、6カ所の学童を運営していくことに懸念があるといった声がNPOの中からあったため、二小、三小学童の運営を株式会社へ移行する予定。近隣市でも株式会社への移行が進んでいる。なお、五小については「MIZCUL(ミズカル)」の指定管理者が運営する。

- Q** 男性HPVワクチン任意予防接種費用助成金として173万円計上しているが内容は。

A 事業開始日は令和7年4月1日を予定。接種対象者は、小学6年生から高校1年生相当までの男子36名分を見込む。1回当たりの上限額は1万6,036円。接種回数は、被接種者1人当たり3回まで。



下澤 章夫 委員

まちづくり計画

立地適正化計画、住宅マスタープラン、空き家対策、多摩都市モノレール沿線町づくりなどを、どう整合性をもって進めるか注視。



森 亘 委員

児童・生徒の学びの確保

不登校の要因の分析をするともに児童・生徒一人ひとりの学びの確保に向けた対策を注視したい。

障がい児支援

放課後等デイサービスの利用者が増えている。町内に新たな事業所開設の動きがあるが、適切なサービスが受けられるか注視したい。



川島 靖弘 委員



山崎 栄 議長

1年間の町事業を左右する予算。本委員会での質疑を踏まえた各委員の注目事業を紹介します。

不登校対策

不登校児童・生徒が増加する中、各支援員の対応と教育支援室「いぶき」への学習支援に期待。



大坪 国広 委員

空家等対策の計画策定

令和5年度の実態調査を踏まえた計画策定により、町の長年の課題であった空家対策が前進することを期待する。



小川 龍美 委員

多世代交流センター

高齢者、児童・生徒、若者が、それぞれの活動のみならず、互いに交流できる町内初の多世代交流施設「MIZCUL」の運営に期待。



下野 義子 委員

駅西公有地の活用方法

今後の駅西公有地および「OHAKOYA」の運営形態、将来的な公有地の活用方法の検討を注視していく。



高橋 洋子 委員

コンビニにAED設置

コンビニエンスストアにAEDを設置することは評価。使用訓練の拡充も大切。



井上 一也 委員

モノレール延伸

多摩都市モノレール延伸を見据えた、新たなまちづくりには住民の声が重要であり、必要不可欠であることに注目。



榎本 義輝 委員

体育館にエアコン設置

小・中学校の体育館における空調設備設置工事に対し、補助金や交付金を獲得できたことは評価できる。



大和 雅彦 委員

学童保育クラブ

土曜日および長期休業期間中の朝延長保育の実施を高く評価。新たな学童委託業者を含め、三事業者の運営に注視。



香取 幸子 委員

都市基盤整備

過去最大の予算には議会提案も反映されており高評価。町の将来を描く各種都市基盤整備事業は頼もしい内容。



奥泉 淳広 委員

おむつ持ち帰りなし

保育園などの使用済み紙おむつの持ち帰りをなくすため、保管用ごみ箱購入への補助を計上し、また、規則を改定し回収をサポートしたことは高評価。



原 隆夫 委員

防犯カメラの機能強化

合計54台の防犯カメラに通信回線機能を付加、防犯体制および災害時の情報収集体制の強化に期待。



古宮 郁夫 委員

期待に応える予算か！ 全委員で討議 予算特別委員会 議員間討議での主な意見

第5次長期総合計画の基本目標6
便利で快適に暮らせるまち

区画整理

殿ヶ谷地区の早期完了を望む。

栗原地区は準備会助成金を毎年支出しているが、どのように使われているか「見える化」されていない。圧縮と効率化を検討する余地があるのでは。

*他に、駅西地区の公有地の有効活用について討議しました。

道路

計画では狭あい(道幅の狭い)道路の解消に努められているが対策が不十分では。

道路整備方針は令和5年に策定されたが、具体的な整備計画を作るべきでは。

町道3号線(役場通り)の無電柱化工事は順調に進展しているが評価できる。

公共交通

コミュニティバスについては、元狭山地区では利用率が高いが、他のルートも含め、全体的に利用者のニーズを反映できるようにしてほしい。

デマンド交通(チョイソコみずほまち)については、利用者が少なく、PR不足ではないだろうか。高齢者福祉課などとの連携でもう少しPRできるのでは。スタート時から利用条件が厳しすぎたのでは。

結果→委員長の審査報告に討議内容を盛り込む

小川 龍美 議員 (公明党)

下水道管の点検・更新と 路面下空洞調査の実施を



町長 5年度から管路調査を 開始している

質問 令和7年1月28日八潮市で突然道路が陥没し、走行中のトラックが転落する事故が起きた。下水道管が破損して管の中に土砂が流れ込み、地中に空洞ができたとみられる。国内の下水道管は老朽化が進んでおり、道路の陥没は全国で発生している。下水道管の更新作業を急がねばならず、町も点検・更新作業を進めるべきと考える。併せて、路面下の空洞を発見するため、高解像度センサーを搭載した探査車で空洞調査を実施すべきでは。
町長 事故直後、都と町が実施した調査では路面と下水道管に異常はなかった。町の下水道管は、耐用年数の50



マンホール内を確認している職員

質問 瑞穂10景の松原中央公園は、子供の遊具や健康器具が設置され、多くの町民に利用されている。町民の健康維持と体力向上を図る観点から、次の3点について所見を伺う。
問① 公園内の外周に

雨水排水溝を設置し、ゴムチップ舗装などの人に優しい弾性舗装を施工するべきと考える。
町長 外周の砂利道は雨水浸透処理をしている。日々の点検を実施し、危険箇所の排除に努めている。状況を監視しながら、再整備が必要か判断したい。

町長 ウオーキングやジョギングをするための目安になり、健康増進につながると思う。利用者が楽しめるよう、できることから実施していく。
問③ 駐車場の増設を検討すべきと思うが。
町長 松原中央公園は、周辺住民が利用することを目的とした近隣公園である。利用者が多いことから、以前にも駐車スペースを増やしたが、現時点で増設の予定はない。

問② 健康づくりのポイントや、ウォーキング・ジョギングの消費カロリーを表示した掲示板などを設置すべきと思うが。



松原中央公園

大坪 国広 議員 (日本共産党)

松原中央公園を安全で 安心な公園に



町長 再整備が必要か判断したい



高橋 洋子 議員 (自民誠和会)

全小・中学校への コミュニティスクールの導入を



教育長 10年度までに全校に導入予定

質問 令和5年度に策定された瑞穂町の教育に関する大綱では、5つの施策項目の1つとして「地域学校協働本部事業の推進」に取り組むとし、その1つとして令和5年度には、瑞穂中学校をコミュニティスクールモデル校に指定した。学校と地域住民が力を合わせて学校の運営に取り組むものであるが、どのように推進してきたか。また、全校へのコミュニティスクール導入を早急に実現するべきと考えるが、現状と今後の取り組みについて伺う。
教育長 令和5年度は他の自治体の取組の研究や学校運営協議会の委員の選定を行った。



瑞中の学びのテーマパーク (ゆる活)

森 巨 議員 (自民誠和会)

杉浦町政2期目の取り組みと 今後の課題について問う



町長 次世代に引き継ぐことが私たちの使命



施政方針演説をする杉浦町長

質問 杉浦町政となって2期目が終わろうとしている。その間、町においては、コミュニティバスの運行開始、書かない窓口の推進、学校給食費無償化などを実施した。また、令和7年度中には学校

体育館の冷暖房化、多世代交流センターの開設が予定されている。さらに、都の町村会長として知事に提言し、多摩都市モノレール箱根ヶ崎方面延伸も進行している。2期目の取り組みと町の今後の課題について伺う。
町長 新型コロナウイルスへの適切な施策、基幹相談支援センターの設置、「みずほまる」の誕生、防犯灯のLED化。教育では自閉症・情緒障がい固定学級の設置など、行った

施策は枚挙にいとまがないが、施策のベースは「将来につながる基礎でなくてはならない」という考え方である。今後はモノレール延伸を、人の生活や地域経済に効果を発揮させるため、公共投資と民間投資などを確保しなければならぬ。今後も、新たな町の魅力を創生するとともに、チャレンジ可能な町を次世代に引き継ぐことが私たちの使命だと思っている。

井上 一也 議員 (もつと瑞穂に笑顔)

町の計画づくりなどにAI(人工知能)を活用し、もっと分かりやすい計画策定を



町長 AIの活用を視野に入れ、計画の策定を行っていく

質問 2025年1月、1が示す全てが正しい町で策定する4件の計画素案に対し、町民からの意見募集があった。素案の内容を確認したところ、計画の目的等が不明瞭な部分があり、意見の提出が難しいものがあった。町の計画策定には、多大な人件費等が発生するが、AI(人工知能)を活用することで、人件費を抑え、町民にとってもっと見やすく分かりやすい計画になると考える。今後、計画策定のためにAIを活用することはどうか。所見を伺う。

町長 AIの危険性や安全性、チェック体制に関し、ルールづくりが必要と議論されている段階にある中で、AIが示す全てが正しいものと判断できるのか、最終的に人が判断に関わらざるを得ない。現在、職員が直接活用できる生成AIのトライアルも実施している。今後も町が策定する各種計画を、責任を持って示していく上で、AIの活用を視野に入れながらも、町民にとっ

生成AIを活用している職員

て分かりやすい計画策定を行っていききたい。
こんな質問もありました
町の公共施設のLED化の進捗状況は
町長 役場庁舎や図書館、防犯灯のLED化は完了。その他の公共施設も順次実施している。



香取 幸子 議員 (自民誠和会)

循環型社会の推進について



町長 7年度、ごみ分別アプリ導入を予定

質問 循環型社会とは、資源の有効利用と廃棄物の削減を目指し、持続可能な社会経済システムを構築することを指す。第5次瑞穂町長期総合計画の基本目標5施策分野4環境にやさしい生活の推進にも

町長 掲げてあり、将来に向け全町で意識し取り組んでいかなければならない問題と考える。
町長 現在の循環型社会推進の具体的事業とその成果について。
町長 硬質プラスチックの分別収集、樹木剪定のチップ化、粗大ごみの再利用や、フリーマーケットの開催なども継続している。資源として有効利用することで、減量化に成果を上げている。
町長 新たな取り組み

廃品回収 (松原ひばり子供会)

町長 7年度より「ごみ分別アプリ」の導入を予定。また、廃食用油のリサイクル事業の検討に着手した。CO2削減と再資源化を促進するよう、広域的視点もあわせて推進していく。
町長 町民の意識向上のための啓発活動について、所見を伺う。
町長 広報やホームページを活用し、分別の推進を図るとともに、ごみ削減のPRに努めていく。

質問 大規模災害時に、救護物資を避難所へ届けたり、復興期に届けの運搬をするために、神奈川県海老名市では2013年から軽トラックの所有者に協力を募り、災害時協力車両の登録を開始した。大規模災害では倒壊した家屋のガレキで道幅が狭まるのが想定されるため、小回りの利く車両をあらかじめ登録し活用できるようしておくことが有効である。この制度を町でも取り入れるべきと考えますが所見を伺う。

町長 防災協力制度の一環として、町民が防災活動に協力し、地域生活の早期復旧を図ることは有効な手段だと思ふ。しかし、発災当初は危険な状態にある場合も想定されることから、町

ナッジを活用した行動誘導

EBPM...根拠や証拠に基づく政策立案

大和 雅彦 議員 (自民誠和会)

軽トラックの災害時協力車両の登録を



町長 自主防災組織などと連携し、研究を進める



町役場の軽トラック

町長 防災協力制度の一環として、町民が防災活動に協力し、地域生活の早期復旧を図ることは有効な手段だと思ふ。しかし、発災当初は危険な状態にある場合も想定されることから、町

子どもたちに世界陸上観戦の機会を
町長 都の体験プロジェクトを、可能な範囲で申し込むよう学校に促していく。
※体験プロジェクトには、世界陸上観戦は含まれません。

下澤 章夫 議員 (自民誠和会)

人の心を動かすナッジ等の取り組みについて



町長 認知、理解度を高めていく
質問 超少子高齢化、生産年齢人口減少等による、行政運営の財源の減少が危惧される。課題解決のための一つの手段として、比較的小ない予算で実施できる費用対効果の高いことが期待されるナッジ等を、倫理的な諸問題に十分配慮をし、ランダム比較試験等を用いた効果検証評価を行い、実績として蓄え、EBPMとの関連を考慮して、施策や事業に取り入れていくことは今後の町の行財政の状況の推移から必要と考えるが、所見を伺う。
町長 市町村職員を対象としたアンケート調査では、ナッジを認知、理解している職員は、一部のみに限られると

7陳情第4号 『核兵器禁止条約』への参加・調印・批准を日本政府に求める意見書提出についての陳情

【陳情者】 みずほ9条の会 代表 榎棠 まゆみ

【陳情の趣旨】 戦争被爆国である日本は、核兵器禁止条約への参加・署名・批准を行っていない。瑞穂町は日本政府に対して、一日も早く「核兵器禁止条約」への参加・批准を行うよう求める意見書を提出してほしい。

総務産業建設委員会で審査 **一全致会**

議員間討議での主な意見

核兵器禁止条約への批准を求めることは現段階では難しく、現実的ではない。締約国会議へのオブザーバー参加を政府に求めていくべきでは。

核兵器禁止条約の締結国になった場合に義務が発生し、日本はアメリカの核の傘の下にあるため、その義務を果たしていく立ち位置として難しい面があると思う。

核保有国と非核保有国との橋渡しを日本が果たすことが大事である。

【委員会での採決の結果】不採択→委員長が審査結果を本会議で報告

本会議での 賛成・反対 討論

賛成討論 大坪 国広 議員



核抑止は、広島・長崎のような非人道的惨禍を引き起こすことをためられない議論であり、核兵器の非人道性を認めるなら核抑止から抜け出すべきである。

昨年12月、ノーベル平和賞は日本原水爆被害者団体協議会に授与された。被害者団体の皆さんが被害体験と核兵器の危険性を訴え続けた評価である。

憲法9条を持ち、原爆の恐ろしさを一番よく知る日本だから条約に署名、批准すべきである。

反対討論 小川 龍美 議員



我が国が、唯一の被爆国として果たすべき役割は、溝が深まり対話もできなくなった核保有国と非保有国との「橋渡し役」を務めることである。その具体的行動として、毎回の核兵器禁止条約締約国会議へのオブザーバー参加を求めていきたい。また、核兵器を「決して使用してはならない兵器」として明確に歯止めをかけるため「核の先制不使用」を訴えていきたい。

*その他、川島議員から賛成討論、森議員から反対討論がありました。

採決の結果、**不採択**すべきものと決まりました。

7陳情第3号 原油・物価及びエネルギー価格等高騰に伴う中小企業支援策の実施を求める陳情書

【陳情者】 東京土建一般労働組合西多摩支部 執行委員長 宮崎 透、常任執行委員 功刀 誠

【陳情の趣旨】 原油・物価およびエネルギー価格等高騰に伴う中小企業支援策を実施してほしい。

総務産業建設委員会で審査 **一全致会**

議員間討議での主な意見

担当部署への主な質疑

Q 国の物価高騰に対する臨時交付金の活用方針および中小企業支援に対する町の考え方は。

A 主に、低所得者や保育園、障がい者などの福祉事業所への物価高騰対策として使用したい。町としては、経営改善や業務変革などに取り組む中小企業に対し支援していく。

Q 近隣の状況は。

A 日の出町を除く近隣の5市町では実施する考えはないと聞いている。

円安などの影響もあり、燃料価格が高騰している。その対策として補助金は必要と考えるが、町の財源での実施は難しいのでは。

生活必需品、特に食品の値上がりで低所得者の生活を直撃している。支援の重要度を考えると、町の考え方は妥当ではないか。

経営改善、業務変革などを行う事業者に対しては支援を行っている。

【委員会での採決の結果】不採択→委員長が審査結果を本会議で報告

本会議での 賛成・反対 討論

賛成討論 川島 靖弘 議員



最近の物価高騰は家計に大きく影響を与えており、低所得者への支援は必要なことだと思う。しかし、事業者も販売価格を上げることが出来ずに、原材料費や燃料費、人件費が上昇している中、厳しい経営環境である。皆苦勞している中、広く薄い支援を行う必要があるのではないかと考える。

反対討論 榎本 義輝 議員



町は国の臨時交付金を、低所得者や福祉・介護事業所などに対する補助を重視するという考えの中にあっても、中小企業については融資の際の利息の補助や、経営改善や業務変革に取り組む企業については支援を行っており、賛同することは難しい。

採決の結果、**不採択**すべきものと決まりました。

賛否の分かれた陳情 ○…賛成 ×…反対 ※議長は採決には加わりません。

件名	付託先	自民							公明			共産	笑顔	維新	立憲	結果
		森	榎本	古宮	下澤	香取	大和	高橋	小川	下野	原	大坪	井上	奥泉	川島	
7陳情第1号 議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図を作り、自治体のホームページで公開することに関する陳情	広報広聴委員会	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択
7陳情第3号 原油・物価及びエネルギー価格等高騰に伴う中小企業支援策の実施を求める陳情書	総務産業建設委員会	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択
7陳情第4号 『核兵器禁止条約』への参加・調印・批准を日本政府に求める意見書提出についての陳情	総務産業建設委員会	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択
7陳情第5号 発がん性のあるPFAS汚染の実態を明らかにすることを求める陳情	総務産業建設委員会	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択

自民：自民誠和会 公明：公明党 共産：日本共産党 笑顔：もっと瑞穂に笑顔 維新：日本維新の会 立憲：立憲民主党

その他の陳情

番号	件名	付託先	結果
6陳情第9号	臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情	厚生文教委員会	継続審査

要望活動

東京都とJRへ要望書を提出

交通対策特別委員会

12月11日、交通対策特別委員会では多摩都市モノレール、JR八高線に関する要望内容について協議しました。その後、町と町議会合同で要望活動を行いました。

【都知事への主な要望内容(1月22日提出)】

多摩都市モノレールについて

箱根ヶ崎方面延伸の早期実現



都議会議員同席のもと行われた要望活動(都庁)

【JR東日本八王子支社長などへの主な要望内容(2月7日提出)】

JR八高線について

- ①朝夕のラッシュ時および24時台において、より一層の利便性向上
- ②東京方面直通電車の再開
- ③拝島駅での乗り継ぎ時間の見直し
- ④駅員の無人時間帯の見直し
- ⑤新駅の設置(栗原地区・むさし野地区)
- ⑥複線化計画の早期実現
- ⑦地方交通線から幹線への昇格(運賃格差の是正)
- ⑧ホームドアまたは可動式ホーム柵を整備



左から 杉浦町長、香取委員長、氏森八王子支社長、山崎議長

7陳情第1号 議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図を作り、自治体のホームページで公開することに関する陳情

【陳情者】 伊藤 豪

広報広聴委員会で審査

議員間討議での主な意見

「ギカイのひろば」議会だよりでは賛否が分かれた議案や陳情について各議員の表決の結果が紹介されている。

表決の結果などは議会のホームページで見ることができる。

陳情者の願意はおおむね達成している。



議会ホームページで議会だよりを見ている職員

委員会での審査結果は不採択すべきものとなり、その後、本会議で不採択が議決されました。

7陳情第5号 発がん性のあるPFAS汚染の実態を明らかにすることを求める陳情

【陳情者】 新井 美智子

【陳情の趣旨】 令和6年12月20日の横田基地への立ち入りなどの住民説明会を行うこと、その立ち入りで終わりせず、今後も発がん性のあるPFAS汚染の実態を明らかにするよう瑞穂町に求めてほしい。

総務産業建設委員会で審査

担当部署への主な質疑

Q 立ち入り検査を実施した団体はどこか。

A 防衛省、外務省、環境省、東京都および周辺の5市1町である。

Q 町として国にどのような対応を求めているか。

A 5市1町で具体的な再発防止策や基地内に残存している水の処分時期などについて、早急な情報提供を要請している。今後も、東京都や周辺自治体と連携して国に必要な対応を要求していく。

議員間討議での主な意見

国際がん研究機関では発がん性のあるものを評価、公表しているが、そのデータによると人体にそれほど影響はない。

町は、国から説明を受けたことを町のホームページ上で公開している。住民説明会を求めるのであれば町ではなく国である。

PFASの濃度については、各報道機関の発表したデータにばらつきがあるが都は安全であるとしている。

土壌検査、過剰な水質検査の強化など不安を煽るべきではない。風評被害による野菜の販売や地価への影響などが考えられる。

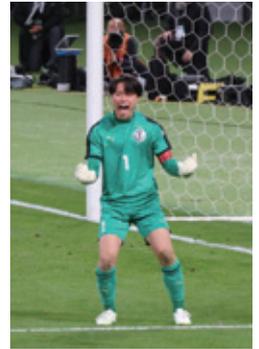
委員会での審査結果は不採択すべきものとなり、その後、本会議で不採択が議決されました。

「大丈夫だ。俺が止めてやる」有言実行で 全国制覇！

藤原 優希 さん(殿ヶ谷在住)



全国高校サッカー選手権大会の決勝戦は同点でPK戦に。約58,000人の観衆が静まり返った国立競技場。PKを外して落ち込む後輩に「大丈夫だ。俺が止めてやる」と駆け寄った前橋育英高校のゴールキーパー藤原さん。最後は見事に相手のシュートをはじき返し、全国制覇を成し遂げました。そして、日本高校選抜のメンバーとして欧州遠征に向けて練習しています。4歳からサッカーを始め、瑞穂第五小学校、瑞穂中学校で過ごしました。サッカーの強豪大学への進学も決まり、「夢はプロ選手」と話してくれた藤原さん。爽やかな笑顔の先に輝く未来を見つめています。(取材日：2月16日)



次回 6月定例会 (予定)

6月6日～19日

日	月	火	水	木	金	土
18 5月	19	20	21	22	23 請願、陳情の 受付締め切り日	24
25	26	27	28 議会運営委員会	29	30	31
1 6月	2	3	4	5	6 本会議 (一般質問)	7
8	9 本会議 (一般質問・議案審議)	10 本会議 (一般質問・議案審議)	11	12 総務産業建設委員会 広報広聴委員会	13 厚生文教委員会	14
15	16	17 議会運営委員会	18	19 本会議 (議案審議)	20	21

■本会議、委員会の開始時刻は午前9時30分からです。なお、広報広聴委員会の開始時刻は午後1時30分からはなります。上記の日程は予定ですので、進捗状況によって、本会議が休会になる場合もございます。傍聴に来られる際は、お電話または、ホームページで日程をご確認のうえご来庁ください。

お問い合わせ 議会事務局 ☎557-7693 (直通)

編集後記



広報部会の様子

現メンバーでの編集作業が最後の「ギカイのひろば」となりました。この2年間、読みやすく手に取っていただける紙面づくりを目指してきました。文字を少なく写真を多く活用したページもできましたが、私たちが目指す理想形は次のメンバーに託します。より良い「ギカイのひろば」にしていくために、皆さまのご意見ご感想をお寄せください。

文：小川 龍美

広報広聴委員会 広報部会員
小川 龍美 大坪 国広
原 隆夫 香取 幸子
大和 雅彦 高橋 洋子
川島 靖弘



瑞穂町議会

検索

●インターネットで議会録画中継をご覧になれます。

〒190-1292 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎2335
TEL/042-557-7693 (直通) FAX/042-557-4433
✉ gikai@town.mizuho.tokyo.jp